

マツダ オートザム レビュー Kキャンバストップ

日本 / 1990



90年9月、新たに展開していたオートザム店の中核モデルとしてデビュー。フォード・フェスティバの主要コンポーネントを流用する。一般的な2ボックススタイルを採らず、短いながらも独立したテールには280リットルのトランクスペースも用意された。上級モデルに装備される電動キャンバストップは前後どちらからも開く画期的なもの。フロントに横置きされ、前輪を駆動するエンジンは直列4気筒SOHCで、1.3リッターと1.5リッターの2本立て。双方に組み合わせられる5速MTのほか、1.3には3速AT、1.5には4速ATが用意されていた。'90年代後半になって一般化する背高サルーンというコンセプトを、約10年先取りしている点は特筆に価しよう。ただ、当時はまだ市場が未成熟で理解されなかったため、キュートなスタイルやキャンバストップの採用によって若い女性ユーザー向けのファンカー的な商品コンセプトとなってしまったのは、いささか残念にも思われる。

レビュー Kキャンバストップ

エンジン

搭載位置	フロント横置
種類	ガソリン 4サイクル
冷却方式	水冷
シリンダー配置	直列
気筒数	4
バルブ形式	DOHC
排気量(cc)	1498
最高出力(PS/rpm)	88/6500 (net)
最大トルク(mKg/rpm)	120/4000
燃料容量(Ltr.)	40

駆動方式

駆動方式	FF
変速機	5速MT フロア 4速 AT フロア

シャシー

サスペンション 前	独立 マクファーソン ストラット コイル
サスペンション 後	固定 トーション ビーム コイル
ブレーキ 前	ディスク サーボ
ブレーキ 後	ドラム サーボ
タイヤ	165/70R13 79S

ボディー

構造	モノコック
ドア数	4
全長(mm)	3800
全幅(mm)	1655
全高(mm)	1495
車輻重量(kg)	860
乗車定員(名)	5

性能

最高速度(km/h)